

# 東日本大震災復興支援のご協力ありがとうございます

## まちを元気にしよう・東北を元気にしよう・日本を元気にしよう



会員・読者のみなさんから寄せられた募金は 57万3828円(2011.4.23現在)

募金箱設置店のみなさまに・・・4月末で募金の第一次集計を行います

支援物資も引き続き受け付けています。ご協力下さい

### 東日本大震災復興支援

### 頑張れ東北・頑張れ日本

坂戸市をつうじて日本赤十字社へ



坂戸民商のゴルフクラブは先日行ったゴルフコンペでのチャリティ基金の10万円を坂戸市を通じて日本赤十字社へ義援金として送りました。ありがとうございました。

(写真は義援金を渡す西村会長)

#### ◎避難者増大の中、6割の会員と連絡つく(福島・相双)

18日現在、458人の会員中、約6割の276人の会員と連絡がとれました。残念ながら2人の会員さん、家族で3人の方が亡くなりました。津波による家屋の全壊は10軒が報告されています。寄せられた会員さんの声は「郡山市に避難。仕事はないか。干しあがる」「南相馬市で自宅待機。会費を払うよ」「相馬市の自宅は、津波で車も水田も被害」「茨城に避難。兄弟、家族ばらばら」「新潟に避難した。重機はいわき市に移動した」「福島市に避難。車は避難中にガス欠となり放置せざるを得なかった」「二本松に避難。新地町に仕事があるので移動する」「避難所生活から長崎県に移動した」など。民商事務所は毎日空けていますので、安否情報などお知らせください。また全国のみなさんからの支援物資が届いていますので、役立ててください。

(相双民商ニュースより)

#### ◎宮古民商の事務所から支援物資を届ける(岩手県宮古民商)



震災から一ヶ月すぎ、今日(4/16土)は朝から支援物資「お届け隊」。鎌ヶ崎で灯油15缶・マスク・作業靴・石油ストーブ、靴下・タオル・大根・たまねぎなど、宮古駅前子ども靴・マスク・軍手など「支援物資」を配布しました



被災地の桜はまだ先です。自分の床上浸水した家から砂浜まで・・・お気に入りの少しの桜並木がありました。いつもなら、蕾を見て・・・春を感じていて楽しんでいたものです。ここで桜が満開となるのは、GWの当たりです。梅も桃も、だいたい一緒に咲きます。しかし、残念ながら・・・その樹木は全て瓦礫と化しました・・・それは、とても悲しいことです。でも、僕は、またそこに、その苗を植えたいとおもっています。また桜が見たいからです。必ず咲く日がやってきます。まるで、被災地の復興と同時進行すると思います。昨年の浜のマレットゴルフ場に咲いていた花。みごとでしょう。きっといつか、こんな花がさくことを願っています。必ず今年は苗を植えます。瓦礫の撤去が済んでから・・・樹を好きな漁師ですからねー。(笑)さて、今日は僕ら被災地漁師からのお願いです。今回の災害で「被災地の事をおもっての自粛」だとはおもいます。ありがたい日本人の心です。でも、しかし・・・それは、「どうか、被災しない方々には「自粛をしないで欲しいです」のです。自粛されても、被災者はそれを見ても誰も怒らないと思います。むしろ、自粛されていることに対して、福島の原因事故とは違い。僕らの三陸地方は地震と津波は天災です。ですから、「日本の政府CMとか自粛ムード」に対して非常に恐縮に感じています。確かに、節電とか節約は大切です。しかし、過度の自粛は、かえって被災者の為に結果として良くないとおもっています。(Yahooブログより)